

先輩からのメッセージ



【消防士】

平成29年4月採用

配属先：消防局中央消防署 消防小隊

氏名：児玉 真樹

◆大分市役所を志望した理由（動機）は何ですか？

私は当初から消防士を希望し、地元は大分市ではありませんでしたが、消防士として働く上で、人口や出勤件数の多いこの大分市で、より多くの人の役に立ちたい。またその中で、ひとつでも多くの経験を積みたいと思い、大分市消防局への就職を決めました。

◆現在の仕事内容を教えてください。

私は現在、大分市中央消防署警防担当班消防小隊に所属しています。主な業務内容としては、火災や交通事故などの救助現場、また、自然災害や救急支援等に出動し、消火活動や人命救助活動を行っています。昨年、中型自動車の運転免許を取得し、現在はポンプ車の機関員として運転技術やポンプ運用を日々勉強し、実際の災害出動時には緊急走行やポンプ運用を行っています。

◆業務の中で、やりがいや魅力について教えてください。

私たちの任務は、市民の生命・身体・財産を災害から守ることです。いつ、どこで、どんな災害が発生するか分からないため、私たちは日頃からいろんな想定の実地訓練を重ね災害に備えています。その訓練の成果が現場で生かされ市民の方に“ありがとう”と感謝の言葉を頂いた時は、特にこの仕事のやりがいを実感します。



◆職場の雰囲気をお願いします。

消防と聞くと、男性の職場というイメージが強いと思いますが、現在、大分市消防局では8名の女性職員が勤務し、日勤業務や災害現場で男性職員と共に活躍しています。女性用のお風呂や仮眠室、トイレなどの整備も整っているため、24時間勤務でも安心して業務に集中することができます。

災害現場や訓練では、常に緊張感を持って活動しますが、休憩中の職場の雰囲気はとても明るく、年齢や性別など関係なく和気あいあい話をすることもあります。困った時や分からない事も、経験豊富な先輩方からたくさんのアドバイスを頂けるのでとても心強いです。

◆大分市を受験しようとしている人へのメッセージをお願いします。

消防の仕事は、辛く厳しい現場も多く、不安に思う気持ちもあると思います。

しかし、成し遂げた時のやりがいや達成感と、何より市民の生命・身体・財産を守っているという“誇り”を持てる仕事だと思います。私たちと一緒に、大分市民が安心して暮らせる社会を守っていきましょう！